

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)Landport京都南新築工事	階数	地上4F
建設地	京都府向日市鶏冠井町西金村5番	構造	S造
用途地域	工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,960時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年2月 予定	評価の実施日	2021年11月25日
敷地面積	11,173㎡	作成者	張田 裕之
建築面積	5,956㎡	確認日	2021年11月26日
延床面積	22,736㎡	確認者	佐川 敏夫



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 76%
③上記+②以外の 76%
④上記+ 76%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安を示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 2.8
Q2 サービス性能: 3.1
Q3 室外環境(敷地内): 2.4
LR1 エネルギー: 4.4
LR2 資源・マテリアル: 3.1
LR3 敷地外環境: 3.5

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q: 環境品質 **Qのスコア = 2.7**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.7**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
利用者に配慮しF☆☆☆☆を採用している。	特になし。	
Q1 室内環境 開口部遮音性能はT-2を採用	Q2 サービス性能 給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー BPI _m =0.59, B E I _m =0.55	LR2 資源・マテリアル 節水型便器を採用している。	LR3 敷地外環境 燃焼機器を使用していないため、大気汚染物質を発生させない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される